

2015 年朝日新聞社杯試合要項

1. 試合日程：（フライト・チーム番号は参加者名簿参照）

試合時間については以下の通りです。最終日は 10 時開始です。

10 日（土） 10:30 ～ 12:50（食事休憩 40 分） 13:30 ～ 15:50（休憩 20 分） 16:10 ～ 18:30

11 日（日） 10:30 ～ 12:50（食事休憩 40 分） 13:30 ～ 15:50（休憩 20 分） 16:10 ～ 18:30

12 日（祝） 10:00 ～ 12:20（食事休憩 40 分） 13:00 ～ 15:20（休憩 20 分） 15:40 ～ 18:00

☆途中休憩時間を短縮し、開始時間を早めることがあります。

途中から参加される方は余裕を持って会場においで下さい。

☆キャンセルなどによりフライトやチーム番号が変更になる場合があります。

9 日（金）夕方にホームページに対戦表を掲載します。会場が変更になる場合のみ直接お知らせします。

試合初日受付にて正規の対戦表をお渡しします。

2. 試合方法：20 ～ 26 チームによる 1 試合 20 ボード、9 試合のスイス方式の VP 戦。

☆ 20 ボード通して同一ペアと対戦します。

途中チームメイトとスコアをあわせたり、プレイヤーの交代はありません。

☆ホームチーム／ビジティングチームの区別なく、EW ペアが対戦相手のテーブルへ移動してプレイを始めていただきます。

もし対戦ペアが決まらない場合はカードドローで勝ったチームが対戦ペアを選ぶ事ができます。

☆事前に組み込んだ共通ボードをプレイしていただきます。

3. 順位の決定方法

I) 各ラウンドの IMP 差を WBF20.00VP スケール (20 ボード用) により VP に換算し、9 ラウンドの合計 VP で順位を決定します。

II) フライト A は最多 VP 獲得チームが複数ある場合、4 ボードのプレーオフを行い獲得 IMP の多い順に上位とします。4 ボードプレイしても IMP 差がつかなかった場合は 1 ボードのプレイオフを決着がつくまで繰り返します。マスターポイントに関しては同順位として扱います。

III) その他の順位に関しては、獲得 VP が同点のチームは同順位としますが賞品に関しては全試合の得失 IMP 比率により順位付けしてお渡しします。

フライト B 以下では最多 VP 獲得チームが複数あった場合、全チームの翌年参加料を割り引きます。

IV) 同順位のマスターポイントは当該順位に発行されるマスターポイントの平均を全チームに発行します。

4. メンバー変更・キャンセル期限：1 月 9 日（金）正午まで

期限後は上位 4 人のシードポイント合計が変更前より上回らないメンバー変更は認めますが、参加フライトは変更しません。

試合開始後も上位 4 人のシードポイント合計が変更前より上回らないメンバー変更は認めますが、すでに 1 試合でも出場した人の削除や、他のチームで 1 試合でも出場した人の追加はできません。

5. コンベンション制限

同一のコンベンションカードを各自が 1 部ずつ携帯のペアは、公認コンベンションリスト C まで使用できます。

フライト A でコンベンションカード事前提出ペアは記載のシステム（リスト D, E）を使用できます。

使用を許可されたコンベンションカードは、ホームページに掲載します。

相手方のシステムのうち、Brown Sticker と、どちらかのメジャーのウィーク 2 を示す 2♣/2♦オープン（強いハンドを持つ／持たないは自由）に対する自製のディフェンスサマリーを使用する場合は試合開始前までにディレクターに 2 部提出すること。使用許可を得たサマリーは対戦相手のサマリーの一部となり、試合中に参照できます。

6. 組合せ方法

第 1 回戦：シードポイント合計順のチーム番号により決定します

偶数チームのフライトは、自チームの番号と（チーム数／2）違いの番号チームと対戦

例）24 チーム：1-13, 2-14, 3-15, 4-16, 5-17, 6-18, 7-19, 8-20, 9-21, 10-22, 11-23, 12-24

奇数チームのフライトは、下位シード 3 チームはトライアングルで対戦し、他のチームは、自チームの番号と [(チーム数 - 3) / 2] 違いの番号チームと対戦

例）23 チーム：1-11, 2-12, 3-13, 4-14, 5-15, 6-16, 7-17, 8-18, 9-19, 10-20, (21-22-23)

第 2 回戦以降：常に順位順に 1-2, 3-4, 5-6, 7-8, 9-10, …… と対戦します。

- * 第 8 回戦までは再戦を避けるために対戦を調整します。
- * 合計 VP が同点の場合は、前ラウンドまでの IMP 得失点率の大きいチームを上位とします。これも同点の場合は前ラウンドの上位チーム（1 回戦は若いチーム番号）を上位とします。
- * チーム数が奇数の場合は下位 3 チームをトライアングルの対戦とします。1 チームと 10 ボードずつ対戦し、2 チーム分の合計 20 ボードの IMP 得失点差で VP を決定します。第 8 回戦までは同一チームとの対戦ボード数の合計が 20 ボードになるまでは再戦を行います。20 ボードを超える場合は対戦の調整を行います。トライアングルで使用する 21-30 番ボードは、シャッフルハンドです。

7. 時間制限

遅いプレイには次の通りボードをキャンセルします。

相手ペアが一方向的に遅い場合は、ディレクターにモニターを要請して下さい。

- * 10 ボードの制限時間（手をつけていないボードをキャンセル） 開始より 65 分
- * 試合終了の制限時間（報告用紙の提出） 開始より 140 分

8. 制限時間に対するペナルティ

I) 遅刻

遅刻のためプレイできなくなったボードに対して（3 × ボード数）IMP を対戦相手に与えます。30 分以上の遅刻は、不戦敗とします。

II) 遅いプレイ

一方にのみ責任のある場合、制限時間でキャンセルされたボードに対して（3 × ボード数）IMP を相手に与えます。

III) 時間延長、その他

制限時間の延長は一切行いません。報告書提出期限にまだ結果の出ていないボードはすべてキャンセル。一方にのみ責任のある場合、キャンセルされたボードに対して（3 × ボード数）IMP を相手チームに与えます。

頻繁に遅刻・遅いプレイを繰り返すチームに対しては別途ペナルティを課します。

9. 不戦勝・不戦敗

I) 不戦勝チームには次の内、最大の VP を与えます。

- a. 自チームの平均得点 *
 - b. 相手チームの平均失点 * * 実際に試合を行った全試合を対象とします。
 - c. 12VP
- * 最終ラウンド終了までは不戦勝のラウンドは仮に 12VP として順位を決定します。

II) 不戦敗は 0VP になります。

III) 不戦勝チームはメンバーの任意の 4 名が出場したことにできます。

不戦敗チームは誰も出場しなかったことになりませんが、全試合数は 9 試合です。

10. マスターポイント

出場数が 5 試合に満たないメンバーは失格し、MP は発行されません。

11. 競技会費：チーム当り 60,000 円

当日参加会場でお支払い下さい。

12. キャプテンと上告

各チームはキャプテンを指名して下さい。特に指名がなければ連絡担当者をキャプテンとします。

上告は規定の用紙で当該セッション終了後 30 分以内にキャプテンが行って下さい。

13. その他

出場プレイヤーは試合開始から 20 ボードのプレイ終了まで禁煙です。最終ボード終了前に離席して喫煙すると違反になります。喫煙の違反は 2VP の罰則です。

外部と連絡可能な電子機器の使用を禁止します。携帯電話は電源をお切りください。使用違反は 2VP の罰則です。着信音のみの場合は初回は厳重注意、2 回目以降は 2VP の罰則です。

その他運営上必要な決定は、競技担当理事・運営責任者・主任ディレクターが協議の上行ないます。

以 上